

イトーヨーカドーのCSRアクション

6月環境月間「ごみゼロ運動」の取り組み



土居 広和

加古川店
パートナー
社員



佐藤 誠

安城店
子供ワールド部
マネジャー



菊地 博之

尾張旭店
デリカ部
マネジャー

6月は、環境省をはじめ関係省庁、地方自治体、団体などにより、さまざまな環境関連行事が開催される「環境月間」です。イトーヨーカドーでは、環境月間の取り組みの先駆けとして、ご（5）み（3）ゼロ（0）の語呂合わせである5月30日からの一週間を「ごみゼロウィーク」とし、従業員がチームを組み、店舗周辺の



【加古川店 清掃チーム】



【安城店 植え込みのゴミ拾い】

ごみを拾う「ごみゼロ運動」を実施しています。各店舗でゴミ拾いを行うなかで、空ペットボトルなどのごみを、リサイクル可能な資源として積極的に回収しています。また、単なる清掃活動の一環としてだけでなく、より良い店舗運営につなげるための従業員の意識改革・業務見直しも同時に行っています。

例を挙げると、たばこの吸い殻が多かった店舗では、火災の危険性を予見し、特にゴミが多かった区画の日々の巡回頻度を上げるなど行動変化のきっかけとなりました。イトーヨーカドーはこれからも、地域の皆様に愛される店舗を目指して、さまざまな取り組みを行ってまいります。



【尾張旭店 駐車場のゴミ拾い】